

平成26年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

H25 事業名	新製品新技術開発等ものづくり創造事業	事業コード	145
------------	--------------------	-------	-----

総合計画体系	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策	
	重点施策体系	重点施策	分類(大)	分類(小)		
		活力ある産業と賑わいのあるまちづくり	工業	活力ある工業等を振興する	地域産業の活性化	1021
		「鯖江ブランド」づくり	鯖江ならではのものづくり	産業活性		711

PLAN(計画)	部署名	商工政策課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	市内の中小企業等の中長期的な振興育成と今後の地域産業の活性化を目指す。				
	概要	市内の中小企業（製造業、建設業、卸売業、サービス業、小売業などの中小企業団体の組織に関する法律第5条に規定する中小企業者および同法第3条第1項に規定する中小企業団体）が、新製品新技術開発等ものづくり創造事業費を活用し、新製品・新技術の開発や新事業創出・業種転換、特許・実用新案権の取得、意匠・商標登録を行うことに対し、これらにかかる経費の一部を補助する。				
	法令根拠	なし				
	実施形態	現在	民間等委託（全部）			
	内容	補助金の申請受付、交付事務を鯖江商工会議所に委託している。				

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	※設定困難			目標値					
				実績値					
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	地場産業新製品・新技術開発事業の実績数（累計）		件	目標値	5	10	15	20	25
				実績値	18	31	42	47	
	計算根拠		地場産業新製品・新技術開発事業の実績数		達成率(%)	360	310	280	235
					ランク	A	A	A	A
				実数値					
タイプ	会計	一般会計			事業要員	正規職員			
	事業タイプ	単独事業				臨時・嘱託			
	経費区分	補助費等			※所要時間	100			
事業費	【単位：千円】						補助金等名称		
	区分	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)			
	予算額	16,600	16,600	16,600	16,600	31,600			
	決算額	14,967	10,929	12,929	5,198	-			

平成26年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	市内には潜在能力の高い中小零細企業が多くあるが、新製品・新技術開発等の投資的意味合いの高い取組みに対しては、資金面から躊躇する企業も潜在的に多く、同補助金に対するニーズは高い。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="checkbox"/> はい	根拠	地域内の産業の活性化は市政運営において最重要課題であり、市が行う必要がある。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。  <input type="checkbox"/> ある	主体	福井県	【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="checkbox"/> 不可能
			事業名	”福井の強みを活かす” チャレンジ企業支援 事業	
			根拠	県事業は、事業採択基準が高く事業費も高額であるため、この基準に達しない小規模企業等の底上げを図るうえで基準を緩和した事業が必要である。	
		【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。  <input type="checkbox"/> ない	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
		【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。  <input type="checkbox"/> ない	事業名		
有効性	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。  <input type="checkbox"/> なし	根拠		国・県の補助制度が無いため。	
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。  <input type="checkbox"/> ある	根拠		本事業の周知徹底を図ることで、市内企業に新しく新技術開発等に取り組むきつかけを与えることができる。	

ACTION	【平成26年度 取組み】	<input type="text" value="内容拡大"/>	【平成27年度 方向性】	<input type="text" value="内容拡大"/>
	平成26年度取組み	鯖江商工会議所に委託して、眼鏡、繊維、漆器の三大地場産業やIT産業などの各企業が新製品・新技術の開発や新事業創出・業種転換、特許・実用新案権の取得、意匠・商標登録に対し、これらにかかる費用の一部を補助する。 H26.9月補正予算にて次世代産業として成長が期待される医療、ウェアラブル端末関連分野への「成長分野チャレンジ支援事業補助金」を市直営補助制度として創設。	平成27年度計画	従来鯖江商工会議所に委託して、眼鏡、繊維、漆器の三大地場産業やIT産業などの各企業が新製品・新技術の開発や新事業創出・業種転換、特許・実用新案権の取得、意匠・商標登録に対し、これらにかかる費用の一部を補助していた制度内容を、市直営「成長分野チャレンジ支援事業補助金」制度に統合し、補助制度の充実を図る。

【H27提案型市民主役オープン事業実施】 <input type="checkbox"/> 不可能							〈不可能選択理由〉 <input type="text" value="一者随契等の特定の相手先への委託事業のため"/>
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	
取組選択	-	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	
実施状況	-	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	

平成26年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

H25 事業名	漆芸品保存事業	事業コード	720
------------	---------	-------	-----

総合計画体系	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策	1021
	重点施策体系	重点施策	分類(大)	分類(小)	711	
		活力ある産業と賑わいのあ るまちづくり	工業	活力ある工業等を振興する		地域産業の活性化
		「鯖江ブランド」づくり	鯖江ならではのものづくり	産業活性		

PLAN(計画)	部署名	商工政策課	開始年度	2005	終了年度	9999
	目的	越前漆器展覧会市長賞作品を購入・保存するとともに、越前漆器伝統産業会館において作品を展示し、来場者に対して越前漆器のよさをPRする。				
	概要	後世に残すべき貴重な漆芸品を収集・保存し技術・技法の継承に努めるとともに、越前漆器伝統産業会館等において展示し来場者への閲覧に供することで越前漆器の持つ伝統・技術・技法を通してその良さをPRする。				
	法令根拠	なし				
	実施形態	現在	市直営			
	内容	新作の発表会である越前漆器展覧会において出品された、秀逸な作品を購入し、越前漆器の保存に努め技術・技法の伝承に努めるとともに、越前漆器伝統産業会館で展示し、越前漆器の素晴らしさをアピールする。				

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	※設定困難			目標値					
				実績値					
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	保存件数		件	目標値	1	1	1	1	1
				実績値	1	1	1	1	
	計算根拠			達成率(%)	100	100	100	100	
				ランク	A	A	A	A	
			実数値						
タイプ	会計	一般会計							
	事業タイプ	単独事業							
	経費区分	物件費							
事業要員	正規職員								
	臨時・嘱託								
	※所要時間	16							
【単位:千円】									
事業費	区分	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	補助金等名称		
	予算額	300	300	300	300	300			
	決算額	140	250	263	250	-			

平成26年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	秀逸した漆芸品を企画展等で紹介することで、来館者の漆器に対する理解を深めることができるため市民ニーズは十分にある。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="checkbox"/> はい	根拠	漆芸品の保存を通して越前漆器産業の技術・技法を後世に残し、後継者の技術の研鑽のための素材とすることは、産業振興に支援するうえで、行政が関与する必要がある。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="checkbox"/> ない	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
		【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	事業名		
	有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	漆芸品の保存に要する費用は、優秀な作品という目的から考えると現状が下限であると思われることと、特別展の開催には費用がほとんど生じていないことから、コスト削減は難しい。	【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
		【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありませんか。 <input type="checkbox"/> なし	所管課		
		【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	事業名		

ACTION	【平成26年度 取組み】	<input type="checkbox"/> 維持	【平成27年度 方向性】	<input checked="" type="checkbox"/> 維持
	平成26年度取組み	新作の発表会である越前漆器展覧会において出品された、秀逸な作品を購入し、越前漆器の保存に努め技術・技法の伝承に努めるとともに、越前漆器伝統産業会館で展示し、越前漆器の素晴らしさをアピールする。	平成27年度計画	新作の発表会である越前漆器展覧会において出品された、秀逸な作品を購入し、越前漆器の保存に努め技術・技法の伝承に努めるとともに、越前漆器伝統産業会館で展示し、越前漆器の素晴らしさをアピールする。

【H27提案型市民主役オープン事業実施】	<input type="checkbox"/> 不可能					
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)
取組選択	-	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	-	未実施	未実施	未実施	未実施	

〈不可能選択理由〉  
一者随契等の特定の相手先への委託事業のため

平成26年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

H25 事業名	越前伝統工芸連携支援事業	事業コード	2187
------------	--------------	-------	------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策	1021
	重点施策体系	重点施策	分類(大)	分類(小)	711	
		活力ある産業と賑わいのあるまちづくり	工業	活力ある工業等を振興する	地域産業の活性化	
		「鯖江ブランド」づくり	鯖江ならではのものづくり	産業活性		

PLAN(計画)	部署名	商工政策課	開始年度	2005	終了年度	9999
	目的	丹南地域にある越前漆器・越前和紙・越前打刃物・越前焼の4つの伝統的工芸品産業を連携させ、効果的な振興を図る。4つの伝統的工芸品産業、それぞれの産業の販路拡大を中心とした振興と丹南地域のイメージアップを目指す。				
	概要	越前伝統工芸連携協議会による4つの伝統的工芸品産業の特性を活かした事業実施する越前伝統工芸連携協議会から、平成26年9月2日付けで、本県の伝統工芸（越前漆器、越前和紙、越前打刃物、越前焼、越前箆笄）の各産地が丹南地域に集積している特色を活かし、産地が連携して職人の育成や産地の魅力向上に取り組むことにより、伝統的工芸品の知名度向上と需要拡大を図るために「越前ものづくりの里プロジェクト協議会」（事務局：県）が設立、本市負担金の交付を行う。				
	法令根拠					
	実施形態	現在	補助金等交付			
	内容					

DO(実施)	活動指標									
	指標名			単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	※設定困難				目標値					
					実績値					
	成果指標									
	指標名			単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	参加団体数			団体	目標値	13	13	13	13	13
					実績値	13	13	13	13	
	計算根拠				達成率(%)	100	100	100	100	
					ランク	A	A	A	A	
				実数値						
タイプ	会計	一般会計		事業要員	正規職員					
	事業タイプ	単独事業			臨時・嘱託					
	経費区分	補助費等		※所要時間	30					
事業費	【単位:千円】					補助金等名称				
	区分	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)				
	予算額	1,000	1,000	800	800	3,645				
	決算額	1,000	1,000	800	800	-				

平成26年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	越前伝統工芸連携協議会が主催する各種事業の中で、越前漆器産業に関する事業として、絵付け・沈金体験事業や集客事業としてのバスツアー等があり、多くの市民が参加していることから市民のニーズは十分にある。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="checkbox"/> はい	根拠	丹南地域に集積する越前漆器産業をはじめ「和紙」「焼き」「打刃物」の各伝統的工芸品の産地を結び集客の促進を図ることを目的とした事業であることから行政が関与する必要がある。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="checkbox"/> ない	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
		【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	事業名		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
			根拠		
	有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	所管課		
			事業名		
根拠					
【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="checkbox"/> 補助金等の活用	根拠	平成19年度から21年度までの3カ年、国の補助制度を受けている。平成23年度において、平成24年度要望事項として県に対し補助金の交付を要望する。			
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させる 余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	国の補助制度の活用期間も終了し、単独事業として実施していく以上、成果を向上させる余地はない。		

ACTION	【平成26年度 取組み】	<input type="text" value="内容拡大"/>	【平成27年度 方向性】	<input type="text" value="維持"/>
	平成28年度取組み	4つの伝統的工芸品産業に越前箆箆を加えた5つの産地、それぞれの産業の販路拡大を中心とした振興と丹南地域のイメージアップを目指し、平成26年度から新組織として「越前ものづくりの里プロジェクト協議会」(県)設立。市は負担金を新協議会へ支出。	平成27年度計画	4つの伝統的工芸品産業に越前箆箆を加えた5つの産地、それぞれの産業の販路拡大を中心とした振興と丹南地域のイメージアップを目指し、平成26年度から新組織として「越前ものづくりの里プロジェクト協議会」(県)設立。市は負担金を新協議会へ支出。

【H27提案型市民主役オープン事業実施】							<input type="text" value="不可能"/>	〈不可能選択理由〉 <input type="text" value="団体補助等の特定の相手先への補助金や交付金事業のため"/>
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)		
取組選択	-	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能		
実施状況	-	未実施	未実施	未実施	未実施			

平成26年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

H25 事業名	学生との連携によるうるしの里 (河和田アートキャンプ) 活性化事業	事業コード 2278
------------	-----------------------------------	---------------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策	
		活力ある産業と賑わいのあるまちづくり	工業	活力ある工業等を振興する	地域産業の活性化	1021
重点施策体系	重点施策	分類(大)		分類(小)		
	「人の増えるまち」づくり	若者が活躍し、定住しやすい環境の充実	若者連携			821

PLAN(計画)	部署名	商工政策課	開始年度	2005	終了年度	9999
	目的	伝統工芸である越前漆器や職人、豊かな自然などの地域資源を、都市にすむ大学生達の外からの視線で再確認しながら若い感性で創意工夫をこらし、地域住民との協働で、越前漆器の産地である『うるしの里』のまちづくりを行う。				
	概要	福井豪雨をきっかけに知り合った京都や福井の大学生達が、夏休みを利用して地域に滞在(キャンプ)しながら「うるしの里」の魅力に直接触れ、学生の視線や感性で伝統工芸や自然、環境などの地域資源を活かし、新しい風を取り入れたまちづくりを地域と協働で取り組む。				
	法令根拠					
	実施形態	現在	補助金等交付			
	内容					

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	※設定困難			目標値					
				実績値					
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	参加学生数		人	目標値	100	100	100	100	100
				実績値	160	120	95	74	
	計算根拠			達成率(%)	160	120	95	74	
				ランク	A	A	A	C	
			実数値						
タイプ	会計	一般会計		事業要員		正規職員		0.3	
	事業タイプ	補助(県)事業		臨時・嘱託		※所要時間			
	経費区分	物件費							
事業費	【単位:千円】						補助金等名称		
	区分	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)			
	予算額	6,000	6,000	8,000	8,000	7,600	ふるさと集落元気づくり事業補助金		
	決算額	6,000	6,000	7,972	8,000	-			

# 平成26年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	河和田アートキャンプ実行委員会には、地区内の24団体が委員として参加する学生とともに事業の企画段階から参画しており市民のニーズは十分にある。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="checkbox"/> はい	根拠	河和田アートキャンプは、民学産官連携事業として実施している事業であり、行政が関与する必要がある。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="checkbox"/> ない	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
			事業名		
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
			事業名		
			根拠		
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	参加する学生が増加傾向にある状況において、コスト削減は難しい		
		【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="checkbox"/> 補助金等の活用	根拠	財源確保の手段として、平成21年度において、国等の助成金を活用している	
			【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	平成21年度からは、事業の装いを一新し、アートを行なう学生と受け入れる地元が一体となった事業展開を図るべく実行委員会を運営している。

ACTION	【平成26年度 取組み】	<input type="checkbox"/> 維持	【平成27年度 方向性】	<input checked="" type="checkbox"/> 維持
	平成26年度取組み	緊急雇用制度の終了に伴い、市費と県のふるさと集落元気づくり事業補助金を財源に実施予定。	平成27年度計画	緊急雇用制度の終了に伴い、市費と県のふるさと集落元気づくり事業補助金を財源に実施予定。 民営化型市民主役事業として取り組む予定。

【H27提案型市民主役オープン事業実施】							<input type="checkbox"/> 可能	〈不可能選択理由〉 <input type="text"/>
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)		
取組選択	-	不可能	不可能	不可能	不可能	可能		
実施状況	-	未実施	未実施	未実施	未実施			

平成26年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

H25 事業名	鯖江ブランドトップセールス事業	事業コード 2701
------------	-----------------	---------------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標 活力ある産業と賑わいのあるまちづくり	属性 工業	基本施策 活力ある工業等を振興する	実施施策 地域産業の活性化	1021
	重点施策体系					

PLAN(計画)	部署名	秘書企画課	開始年度	2010	終了年度	9999
	目的	市長等が鯖江ブランドの良さを広く情報発信することにより、地域産業の活性化に繋げるとともに、市民の「ふるさと鯖江」への誇りに繋げる。				
	概要	市長等が出張する際や、著名人および来客へのお土産として、鯖江ブランド品を積極的に用いることにより、鯖江ブランドの良さを広く情報発信し、アパレルメーカーなどこれまで取り扱いのなかった眼鏡や漆器などの商品企画につなげていく。さらに、地域産業関係者に対し、広報やHPを通じて、トップセールスしている旨を周知し、トップセールスを望む企業等による新たな鯖江ブランド品の創出に繋げる。				
	法令根拠					
	実施形態	現在	市直営	内容 市長等の市関係者が来客等に手渡すことになるから。		

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	セールスを行う相手先		社・団体	目標値	10	10	10	10	10
				実績値	10	10	17	14	
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	商品アイテム数		個	目標値	1	2	3	3	3
				実績値	2	3	11	6	
	計算根拠			達成率(%)	200	150	366	200	
				ランク	A	A	A	A	
タイプ	会計	一般会計		正規職員					
	事業タイプ	単独事業		臨時・嘱託					
	経費区分	物件費		※所要時間		50			
【単位:千円】									
事業費	区分	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	補助金等名称		
	予算額	500	500	500	450	450			
	決算額	401	327	385	415	-			

平成26年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	産業界や市民からも市長の鯖江ブランドのトップセールスに対する要望は高い。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	市長や行政しかできない。また、効果がある。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
根拠					
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	単純にコストを下げることはできない。ただし、対象を厳選する意識は必要。		
		根拠			
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法がありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	国・県等の補助メニューが存在しないため、財源の確保は困難である。		
有効性	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	常に対象等が違うので、意識は持っていたい。		
		根拠			

ACTION	【平成26年度 取組み】	<input type="text" value="維持"/>	【平成27年度 方向性】	<input type="text" value="維持"/>
	平成26年度取組み	本市は、ものづくりのまちとして発展を遂げてきたが、東アジアを中心とした価格競争優位の商品に対抗するため、差別化を図ることが必要であり、今後も著名人を介した鯖江ブランドの情報発信を積極的に行う。	平成27年度計画	都市間競争が激しくなる中で、本市の優位性であるものづくりの素晴らしさを一人でも多くの人に伝えるため、著名人を介した鯖江ブランドの情報発信を積極的に実施する。

【H27提案型市民主役オープン事業実施】	<input type="text" value="不可能"/>	〈不可能選択理由〉					
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	行政に関する意思決定業務のため
取組選択	-	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	
実施状況	-	未実施	未実施	未実施	未実施		

平成26年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

H25 事業名	2K540鯖江ものづくりいいもの見本市	事業コード	3029
------------	---------------------	-------	------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標 活力ある産業と賑わいのあるまちづくり	属性 工業	基本施策 活力ある工業等を振興する	実施施策 地域産業の活性化	1021
	重点施策体系	重点施策 「鯖江ブランド」づくり	分類(大) 鯖江ならではのものづくり	分類(小) 産業活性		711

PLAN(計画)	部署名	商工政策課	開始年度	2012	終了年度	9999
	目的	首都圏でものづくりのまち鯖江、職人のまち鯖江をPRすることにより、鯖江の認知度、イメージアップを図り、消費者の購買、鯖江への誘客へとつなげる。				
	概要	首都圏でものづくりのまち鯖江、職人のまち鯖江をPRすることにより、鯖江の認知度、イメージアップを図り、消費者の購買、鯖江への誘客へとつなげる。 JR御徒町高架下の「ものづくり」をテーマにした施設2K540のイベントスペースで、鯖江の地場産業である眼鏡・繊維・漆器について1週間にわたりPRする。職人が作り上げた製品の展示、職人による実演を行うほか、来場者がものづくり体験を行うコーナーを設け、ものづくりの楽しさ、難しさを肌で感じてもらう参加型のイベントにする。				
	法令根拠					
実施形態	現在	市直営				
	内容	イベント企画、会場設営・装飾、告知用チラシ、ポスター、ホームページの作成				

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	イベントに参加する眼鏡・繊維・漆器の各団体・企業数		社	目標値			3	3	3
				実績値			7	6	
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	来場者人数		人	目標値			2000	2500	3000
				実績値			2000	2200	
	計算根拠			達成率(%)			100	88	
				ランク			A	B	
				実数値					
タイプ	会計	一般会計							
	事業タイプ	単独事業							
	経費区分	物件費							
事業要員	正規職員	0.3							
	臨時・嘱託								
	※所要時間	0							
【単位:千円】									
事業費	区分	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	補助金等名称		
	予算額			1,252	1,300	1,399			
	決算額			1,252	1,300	-			

平成26年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	首都圏でのイベントであり、鯖江の地場産業のPRを行うことは、業界団体にとって大切な取り組みでありニーズはある。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	鯖江の産業全体のPR事業であるため、市のイメージ向上につながるので、市が取り組むのが望ましい。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
		【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	事業名		
	有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	市直営であり、職員の創意工夫のもと行っているイベントであり、これ以上の削減は事業の質の低下につながる。	
		【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	国・県等の補助制度が無いため。	
		【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	事前告知の徹底、展示・ワークショップの内容の見直しなどで入場者を増やすことが可能。	

ACTION	【平成26年度 取組み】 <input type="text" value="事務改善"/>	【平成27年度 方向性】 <input type="text" value="維持"/>
	平成26年度取組み 提案型市民主役事業としての実施を図る。	平成27年度計画 提案型市民主役事業としての実施を図る。

【H27提案型市民主役オープン事業実施】 <input type="text" value="可能"/>	〈不可能選択理由〉 <input type="text"/>																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H22(2010)</th> <th>H23(2011)</th> <th>H24(2012)</th> <th>H25(2013)</th> <th>H26(2014)</th> <th>H27(2015)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>取組選択</td> <td>-</td> <td>不可能</td> <td>不可能</td> <td>可能</td> <td>可能</td> <td>可能</td> </tr> <tr> <td>実施状況</td> <td>-</td> <td>未実施</td> <td>未実施</td> <td>未実施</td> <td>未実施</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	取組選択	-	不可能	不可能	可能	可能	可能	実施状況	-	未実施	未実施	未実施	未実施	
年度		H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)															
取組選択	-	不可能	不可能	可能	可能	可能																
実施状況	-	未実施	未実施	未実施	未実施																	

平成26年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

H25 事業名	さばえものづくり博覧会開催事業	事業コード 3032
------------	-----------------	---------------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標 活力ある産業と賑わいのあ るまちづくり	属性 工業	基本施策 活力ある工業等を振興する	実施施策 地域産業の活性化	1021
	重点施策体系	重点施策 「鯖江ブランド」づくり	分類(大) 鯖江ならではのものづくり	分類(小) 産業活性		711

PLAN(計画)	部署名	商工政策課	開始年度	2012	終了年度	9999
	目的	鯖江市内の事業所の紹介により、市内産業の振興発展を図るとともに後継者の育成に寄与するために開催される「さばえものづくり博覧会2013」の開催にあたり、鯖江市として負担金を支出する。				
	概要	さばえものづくり博覧会2013の概要 名称：さばえものづくり博覧会2013 テーマ：「発信！鯖江ブランド」 主催：さばえものづくり博覧会2013実行委員会 主管：鯖江商工会議所・鯖江市 後援：福井県・JAたんなん 会場：鯖江市嚮陽会館 開催日：平成25年10月18日(金)～20日(日)3日間 出展者：鯖江市内で産業を営む者・その他趣旨に賛同する者で主催者が認めた者 構成：①鯖江市内企業の新商品、新技術紹介(販売も可) ②市内中・高校・高専生および大学生に対して、社会教育の一環として紹介。③大学、高専、高校等の活動や取り組み等の紹介と展示④越前漆器(協)の協力により、山車展示				
	法令根拠					
実施形態	現在	補助金等交付				
内容	商工会議所内に実行委員会を設置し負担金として支出。					

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	イベント開催支援		式	目標値			1	1	1
				実績値			1	1	
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	来場者数		人	目標値			15000	16000	17000
				実績値			15300	12800	
	計算根拠			達成率(%)			102	80	
				ランク			A	B	
				実数値					
タイプ	会計	一般会計							
	事業タイプ	単独事業							
	経費区分	物件費							
事業要員	正規職員	0.05							
	臨時・嘱託								
	※所要時間								
【単位：千円】									
事業費	区分	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	補助金等名称		
	予算額			10,000	10,000	10,000			
	決算額			10,000	10,000	-			

平成26年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	さばえのものづくり産業や各事業所を紹介する機会であり、産業界・各事業所の ニーズはある。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	さばえのものづくり産業・事業所の紹介や後継者育成を図るための事業であり、 市が支援することが望ましい。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
	有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	事業の実施方法を工夫することで経費削減が可能。	
		【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	国・県等の補助制度が無いため。	
【成果向上】 今以上に、成果を向上させる 余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>		根拠	より効果的な実施事業を検討する余地あり。		

ACTION	【平成26年度 取組み】 <input type="text" value="維持"/>	【平成27年度 方向性】 <input type="text" value="維持"/>
	平成26年度取組み 鯖江市嚮陽会館で開催されるさばえものづくり博覧会 に対し、負担金を支出する。	平成27年度計画 鯖江市嚮陽会館で開催されるさばえものづくり博覧会 に対し、負担金を支出する。

【H27提案型市民主役オープン事業実施】 <input type="text" value="不可能"/>							〈不可能選択理由〉  団体補助等の特定の相手先への補助 金や交付金事業のため
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	
取組選択	-	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	
実施状況	-	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	

平成26年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

H25 事業名	ものづくり振興交付金事業	事業コード	520
------------	--------------	-------	-----

総合計画体系	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策	1022
	重点施策体系	重点施策	分類(大)	分類(小)	711	
		活力ある産業と賑わいのあるまちづくり	工業	活力ある工業等を振興する	企業の経営基盤強化	
		「鯖江ブランド」づくり	鯖江ならではのものづくり	産業活性		

PLAN(計画)	部署名	商工政策課	開始年度	2005	終了年度	9999
	目的	地場産業団体等が行う産地の存続発展や活性化を目指す先見性のあるものづくり事業、それを支える人づくり事業や市場開拓事業および時代に適応した企業等の経営の合理化、技術の高度化、情報化、グローバル化への対応や消費者との交流活発化などを推進する事業を支援することを通じ、地場産業等の振興に資する。				
	概要	(一社)福井県眼鏡協会、(協)鯖江市繊維協会、越前漆器協同組合に対し、産地の存続発展や活性化を目指す先見性のあるものづくり事業、それを支える人づくり事業や市場開拓事業および時代に適応した企業等の経営の合理化、技術の高度化、情報化、グローバル化への対応や消費者との交流活発化などを推進する事業を支援することで、地場産業等の振興に資する。<交付対象事業(抜粋):①産業観光推進事業②情報化推進事業③人材育成事業④展示会等開催および出展事業⑤市場調査事業⑥産地PR事業⑦伝統工芸技術継承事業>				
	法令根拠	なし				
	実施形態	現在	補助金等交付			
	内容	眼鏡・繊維・漆器の業界団体への交付金で、各団体はこれを財源の一部として産地振興事業を行う。				

DO(実施)	活動指標								
		指標名	単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
		※設定困難	回	目標値					
				実績値					
	成果指標								
		指標名	単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
		ものづくり振興交付金を活用した展示会出展企業数	社	目標値	130	135	140	145	150
				実績値	148	145	108	109	
		計算根拠	眼鏡(ミド、シルモ、上海、北京、I O F T等)漆器(ギフトショー、ホテルレストランショー等)繊維(ものづくり博覧会等)	達成率(%)	113.8	107.4	77.1	75.2	
				ランク	A	A	C	C	
			実数値						
	会計	一般会計		事業要員	正規職員	0.5			
	事業タイプ	単独事業		事業要員	臨時・嘱託				
	経費区分	補助費等		事業要員	※所要時間				
		【単位:千円】					補助金等名称		
	区分	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)			
	予算額	37,620	37,600	37,420	36,600	37,578			
	決算額	37,297	36,125	33,898	34,991	-			

平成26年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	産業界自らが、産業活性化に必要な事業を企画・実施しているが、資金面で苦慮しており、ニーズは十分にある。		
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="checkbox"/> はい	根拠	本市のものづくり産業振興には、産地PR、ブランドの確立、新産業の創出等の課題があり、支援する必要がある。		
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。  <input type="checkbox"/> ある	主体	福井県		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。  <input type="checkbox"/> 不可能
			事業名	眼鏡技術活用異分野チャレンジ支援事業等		
		根拠	県補助金は、支援対象・事業内容が限定されている。業界からの要望もあり事業の廃止は不可能			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。  <input type="checkbox"/> ない	所管課			【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。  <input type="checkbox"/>
			事業名			
		根拠				
	有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。  <input type="checkbox"/> ある	根拠	事業の実施方法を工夫することで経費削減が可能と思われる。		
		【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。  <input type="checkbox"/> 補助金等の活用	根拠	事業の内容、実施方法によって国や、県の補助金を活用する方法がある。		
【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。  <input type="checkbox"/> ある		根拠	交付団体の意識の向上を図ることで、事業の実施方法を工夫することが可能と思 われる。			
		根拠				

ACTION	【平成26年度 取組み】	<input type="checkbox"/> 維持	【平成27年度 方向性】	<input checked="" type="checkbox"/> 維持
	平成26年度取組み	眼鏡・繊維・漆器の地場産業界の各団体に対して、各種団体が産地振興のために取り組む各種事業に対して、その費用の一部を交付する。	平成27年度計画	眼鏡・繊維・漆器の地場産業界の各団体に対して、各種団体が産地振興のために取り組む各種事業に対して、その費用の一部を交付する。

【H27提案型市民主役オープン事業実施】							<input type="checkbox"/> 不可能	〈不可能選択理由〉  団体補助等の特定の相手先への補助金や交付金事業のため
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)		
取組選択	-	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能		
実施状況	-	未実施	未実施	未実施	未実施			

平成26年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

H25 事業名	中小企業振興資金等融資事業	事業コード 1108
------------	---------------	---------------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標 活力ある産業と賑わいのあるまちづくり	属性 工業	基本施策 活力ある工業等を振興する	実施施策 企業の経営基盤強化	1022
	重点施策体系	重点施策 「鯖江ブランド」づくり	分類(大) 鯖江ならではのものづくり	分類(小) 産業活性		711

PLAN(計画)	部署名	商工政策課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	市内中小企業等に対し資金需要の円滑化と経営健全化に必要な資金の融資を行うことにより中小企業等の事業振興を図る。				
	概要	金融機関と協調することで資金需要の円滑化と経営健全化のために資金を必要とする中小企業等に低利子融資を行う。(前年度12月末金融機関別融資残高により預託)				
	法令根拠					
	実施形態	現在	その他			
内容	市は預託を実施し、金融機関と協調して低利子融資を行う。融資申込書を市で受付し、金融機関が直接融資を行う。					

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	制度内容のチラシ配布(金融機関窓口)		枚	目標値	500	500	500	500	500
				実績値	600	1000	1000	1000	
	金融機関との打合せ会議		回	目標値	4	4	3	3	3
				実績値	3	2	3	3	
	広報紙等への掲載		回	目標値	3	3	3	3	3
				実績値	3	3	3	3	
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
融資実行率		%	目標値	100	100	100	100	100	
			実績値	100	100	100	100		
計算根拠	融資実行数/融資申請数		達成率(%)	100	100	100	100		
			ランク	A	A	A	A		
			実数値	74/74	170/170	298/298	240/240		
タイプ	会計	一般会計							
	事業タイプ	単独事業							
	経費区分	貸付金							
事業要員	正規職員	0.2							
	臨時・嘱託	1							
	※所要時間								

【単位:千円】

事業費	区分	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	補助金等名称
	予算額	869,284	689,333	592,325	873,336	937,981	
	決算額	869,284	689,333	592,325	873,336	-	

平成26年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	経済・商業振興に必要な制度融資事業である。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	市の企業の振興は商工政策の根幹であり、行政が実施する必要がある。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
			根拠		
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	貸付事業であり、コスト削減余地なし。		
		【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="補助金等の活用"/>	根拠	国や県の補助金で財源を確保するものはない。	
			【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	申請に基づく事業であり、成果の向上は対象外である。

ACTION	【平成26年度 取組み】	<input type="text" value="維持"/>	【平成27年度 方向性】	<input type="text" value="維持"/>
	平成26年度取組み	資金需要の円滑化と経営健全化のために、金融機関と協働して中小企業に低利融資を行う。	平成27年度計画	資金需要の円滑化と経営健全化のために、金融機関と協働して中小企業に低利融資を行う。

【H27提案型市民主役オープン事業実施】							<input type="text" value="不可能"/>	〈不可能選択理由〉 <input type="text" value="その他"/>
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)		
取組選択	-	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能		
実施状況	-	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施		

平成26年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

H25 事業名	組合事業開発振興資金融資事業	事業コード	1109
------------	----------------	-------	------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策	
		活力ある産業と賑わいのあ るまちづくり	工業	活力ある工業等を振興する	企業の経営基盤強化	1022
重点施策体系	重点施策	分類(大)		分類(小)		
	「人の増えるまち」づくり	若者が活躍し、定住しやすい環境の 充実		定住促進		822

PLAN(計画)	部署名	商工政策課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	協同組合等が行う事業に必要な資金の融資を行い、協同組合等の活性化を図る。				
	概要	金融機関と協調することにより、協同組合等に低利子融資を行う。(前年度12月末金融機関別融資残高により預託)				
	法令根拠					
	実施形態	現在	その他			
内容	市は預託を実施し、融資は金融機関が直接行う。					

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	制度内容のチラシ配布(金融機関窓口)		部	目標値	500	500	500	500	500
				実績値	600	1000	1000	1000	
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	融資実行率		%	目標値	100	100	100	100	100
				実績値	0	0	0	0	
	計算根拠	融資実行数/融資申請数		達成率(%)	-	-	-	-	
				ランク	-	-	-	-	
実数値									
タイプ	会計	一般会計							
	事業タイプ	単独事業							
	経費区分	貸付金							
事業要員	正規職員								
	臨時・嘱託								
	※所要時間	10							
【単位:千円】									
事業費	区分	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	補助金等名称		
	予算額	0	0	0	0	0			
	決算額	0	0	0	0	-			

平成26年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	申請があれば、産業、商工振興に必要な事業である。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	産業振興は行政課題である。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
根拠					
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	貸付事業であり、コスト削減余地なし。		
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	国や県の補助金で財源を確保するものはない。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	申請に基づく事業であり、成果の向上は対象外である。		

ACTION	【平成26年度 取組み】	<input type="text" value="維持"/>	【平成27年度 方向性】	<input type="text" value="維持"/>
	平成26年度取組み	金融機関と協調して協同組合等に低利子融資を行う。	平成27年度計画	金融機関と協調して協同組合等に低利子融資を行う。

【H27提案型市民主役オープン事業実施】							<input type="text" value="不可能"/>	〈不可能選択理由〉 <input type="text" value="その他"/>
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)		
取組選択	-	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能		
実施状況	-	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施		

平成26年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

H25 事業名	小規模事業経営改善指導等事業補助金	事業コード	1110
------------	-------------------	-------	------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策	1022
	重点施策体系	重点施策	分類(大)	分類(小)	711	
		活力ある産業と賑わいのあるまちづくり	工業	活力ある工業等を振興する		企業の経営基盤強化
		「鯖江ブランド」づくり	鯖江ならではのものづくり	産業活性		

PLAN(計画)	部署名	商工政策課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	巡回や窓口を通じた相談・指導により市内小規模事業者の経営安定と経営革新を支援し、変化する時代に合った経営の基礎知識やノウハウ等の講習講演会の開催、各種法改正に伴う支援事業等を行うことで、市内商工業の振興を図る。				
	概要	鯖江商工会議所が行う小規模事業者への経営改善指導、経営や税務に関する巡回・窓口相談事業、経営者や幹部・新人教育に関する講習講演会の開催事業、中小企業経営相談所の運営等に関する費用に対し、補助金を交付する。				
	法令根拠					
	実施形態	現在	補助金等交付			
	内容					

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	※設定困難			目標値					
				実績値					
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	経営相談実施率		%	目標値	100	100	100	100	100
				実績値	100	100	100	100	
	計算根拠	相談実施件数/相談申込数		達成率(%)	100	100	100	100	
				ランク	A	A	A	A	
		実数値	1327/1327	1068/1068	1273/1273	1743/1743			
タイプ	会計	一般会計							
	事業タイプ	単独事業							
	経費区分	補助費等							
事業費			正規職員	0					
			臨時・嘱託	0					
			※所要時間	30					
		【単位:千円】					補助金等名称		
区分	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)				
予算額	10,500	10,500	10,500	10,500	10,500				
決算額	10,500	10,500	10,500	10,500	-				

平成26年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	市内小規模事業者の経営安定と経営革新を支援し、市内商工業の振興を図ることは必要である。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	市内商工業の振興を図ることは、商工振興行政の根幹であるから。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
			根拠		
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	現状は必要最低限の補助額である。		
		【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	国や県の補助金で財源を確保するものはない。	
			【成果向上】 今以上に、成果を向上させる 余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	鯖江商工会議所が市内小規模事業者のニーズに沿った経営改善講習・セミナー等をさらに積極的に開催すれば、若干成果の向上はあるかもしれない。

ACTION	【平成26年度 取組み】 <input type="text" value="維持"/>	【平成27年度 方向性】 <input type="text" value="維持"/>
	平成26年度取組み 市内小規模事業者のニーズに対応した相談や経営改善指導、セミナー等の開催を引き続き積極的に展開する。	平成27年度計画 市内小規模事業者のニーズに対応した相談や経営改善指導、セミナー等の開催を引き続き積極的に展開する。

【H27提案型市民主役オープン事業実施】 <input type="text" value="不可能"/>							〈不可能選択理由〉 <input type="text" value="団体補助等の特定の相手先への補助金や交付金事業のため"/>
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	
取組選択	-	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	
実施状況	-	未実施	未実施	未実施	未実施		

平成26年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

H25 事業名	中小企業利子補給支援事業	事業コード 1111
------------	--------------	---------------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標 活力ある産業と賑わいのあるまちづくり	属性 工業	基本施策 活力ある工業等を振興する	実施施策 企業の経営基盤強化	1022
	重点施策体系	重点施策 「鯖江ブランド」づくり	分類(大) 鯖江ならではのものづくり	分類(小) 産業活性		711

PLAN(計画)	部署名	商工政策課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	中小企業者への利子補給により融資返済の負担を軽減し、経営安定の支援を行う。				
	概要	中小企業を対象とした融資返済の負担を軽減するため、利子補給を行う。 <平成24年度から制度拡大> ・中小企業振興資金および小規模企業経営改善資金(マル経資金)～融資実行から1年間支払利子全額補給 ・小規模企業者特別資金～融資実行から3年間利子補給(最初1年間：支払利子全額補給、残2年間：貸出利率1%相当額補給) (H23：中小企業振興資金・マル経資金～融資実行から1年間融資額500万円を限度に貸出利率の1%相当額を補給) (H23：小規模企業者特別資金～融資実行から3年間、融資額500万円を限度に貸出利率の1%相当額を補給)				
	法令根拠					
	実施形態	現在	市直営			

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	融資件数		件	目標値	100	100	100	100	100
				実績値	143	226	363	299	
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	利子補給実行率		%	目標値	100	100	100	100	100
				実績値	100	100	100	100	
	計算根拠	利子補給実行数/利子補給申請数	達成率(%)	100	100	100	100		
			ランク	A	A	A	A		
実数値			311/311	379/379	560/560	700/700			
タイプ	会計	一般会計							
	事業タイプ	単独事業							
	経費区分	補助費等							
事業費			【単位：千円】					補助金等名称	
	区分	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)			
	予算額	10,005	8,524	17,366	24,491	20,000			
	決算額	6,550	6,177	17,077	24,491	-			

平成26年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	中小企業に対して、融資の負担を軽減し、経営安定を図ることは欠かせない事業である。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	中小企業の経営安定は、市の産業振興に寄与するから。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
根拠					
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	貸付事業に伴う補給制度であり、コスト削減余地なし。		
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	国や県の補助金で財源を確保するものはない。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	申請に基づく事業であり、成果の向上は対象外である。		

ACTION	【平成26年度 取組み】 <input type="text" value="維持"/>	【平成27年度 方向性】 <input type="text" value="維持"/>
	平成26年度取組み 中小企業者への利子補給により、引き続き融資返済の負担を軽減し、経営安定の支援を行う。	平成27年度計画 中小企業者への利子補給により、引き続き融資返済の負担を軽減し、経営安定の支援を行う。

【H27提案型市民主役オープン事業実施】 <input type="text" value="不可能"/>							〈不可能選択理由〉 <input type="text" value="その他"/>
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	
取組選択	-	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	
実施状況	-	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	

平成26年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

H25 事業名	企業立地促進資金融資事業	事業コード	1112
------------	--------------	-------	------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策	
	重点施策体系	重点施策	分類(大)	分類(小)		
		活力ある産業と賑わいのあるまちづくり	工業	活力ある工業等を振興する	企業の経営基盤強化	1022
		「人の増えるまち」づくり	若者が活躍し、定住しやすい環境の充実	定住促進		822

PLAN(計画)	部署名	商工政策課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	市内で活動する企業を増やし、産業の活性化に資する。				
	概要	金融機関と協調して鯖江市で製造業、ソフトウェア業または試験研究所を新たに整備しようとする中小企業に低利子融資を行う。(前年度12月末金融機関別融資残高により預託)				
	法令根拠					
	実施形態	現在	その他			
	内容	市は預託を実施し、融資は金融機関が直接行う。				

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	制度内容のチラシ配布(金融機関窓口)		部	目標値	500	500	500	500	500
				実績値	600	1000	1000	1000	
	金融機関との打合せ会議		回	目標値	4	4	3	3	3
				実績値	3	2	3	3	
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	融資実行率		%	目標値	100	100	100	100	100
				実績値	0	0	0	0	
計算根拠	融資実行数/融資申請数		達成率(%)	-	-	-	-		
			ランク	-	-	-	-		
			実数値						
タイプ	会計	一般会計		事業要員	正規職員		0.01		
	事業タイプ	単独事業			臨時・嘱託				
	経費区分	貸付金			※所要時間				
【単位:千円】									
事業費	区分	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	補助金等名称		
	予算額	5,048	3,906	2,764	1,621	1,198			
	決算額	5,048	0	2,764	1,621	-			

平成26年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	事業者の育成と企業立地のための資金を支援し、中小企業の活性化を目指すことは必要であるから。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	中小企業の活性化を図ることは産業振興に必要であるから。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
			根拠		
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	貸付事業であり、コスト削減余地なし。		
		【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法がありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	国や県の補助金で財源を確保するものはない。	
			【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	申請に基づく事業であり、成果の向上は対象外である。

ACTION	【平成26年度 取組み】	<input type="text" value="維持"/>	【平成27年度 方向性】	<input type="text" value="維持"/>
	平成26年度取組み	鯖江市企業立地促進条例および規則、要綱に基づき、金融機関と協調して鯖江市で製造業、ソフトウェア業等を新たに整備しようとする中小企業に低利子融資を行う。	平成27年度計画	鯖江市企業立地促進条例および規則、要綱に基づき、金融機関と協調して鯖江市で製造業、ソフトウェア業等を新たに整備しようとする中小企業に低利子融資を行う。

【H27提案型市民主役オープン事業実施】							<input type="text" value="不可能"/>	〈不可能選択理由〉 <input type="text" value="その他"/>
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)		
取組選択	-	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能		
実施状況	-	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施		

平成26年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

H25 事業名	中小企業信用保証料補給支援事業	事業コード 1114
------------	-----------------	---------------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標 活力ある産業と賑わいのあ るまちづくり	属性 工業	基本施策 活力ある工業等を振興する	実施施策 企業の経営基盤強化	1022
	重点施策体系	重点施策 「鯖江ブランド」づくり	分類(大) 鯖江ならではのものづくり	分類(小) 産業活性		711

PLAN(計画)	部署名	商工政策課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	中小企業者の融資利用時の負担を軽減し、経営の安定に資する。				
	概要	中小企業に対する融資を利用する際の負担を軽減するため、保証協会へ一括納入した信用保証料の一部を補給 ①中小企業振興資金：信用保証料の1/2相当額を補給（補給限度額50万円） ※鯖江市ものづくり支援機構が実施するチャレンジ企業応援補助金の交付決定を受けた者については保証料全額を補給（補給限度額50万円） ②小規模企業者特別資金：信用保証料全額補給（補給限度額10万円） ③県経営安定資金（セーフティネット保証支援分）：信用保証料の1/3相当額を補給（補給限度額10万円）				
	法令根拠					
	実施形態	現在	市直営			

DO(実施)	活動指標									
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	
	中小企業振興資金融資件数		件	目標値	20	20	20	20	20	
				実績値	32	65	135	116		
	成果指標									
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	
	保証料補給実行率		%	目標値	100	100	100	100	100	
				実績値	100	100	100	100		
	計算根拠	保証料補給実行数/保証料補給申請数		達成率(%)	100	100	100	100		
				ランク	A	A	A	A		
			実数値	220/220	154/154	254/254	158/158			
タイプ	会計	一般会計		事業要員		正規職員		0.2		
	事業タイプ	単独事業		臨時・嘱託						
	経費区分	補助費等		※所要時間						
事業費	【単位：千円】					補助金等名称				
	区分	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)				
	予算額	24,995	24,476	23,300	20,000	20,000				
決算額	16,716	13,663	22,922	19,000	-					

平成26年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	中小企業者の融資利用時の負担を軽減し、経営安定の支援を行うことは必要であるから。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	中小企業の経営安定化を図ることは、産業振興行政に必要であるから	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
根拠					
【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	貸付事業に伴う補給制度であり、コスト削減余地なし。			
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	国・県等の補助制度がないため。		
【成果向上】 今以上に、成果を向上させる 余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>		根拠	申請に基づく事業であり、成果の向上は対象外である。		

ACTION	【平成26年度 取組み】 <input type="text" value="維持"/>	【平成27年度 方向性】 <input type="text" value="維持"/>
	平成26年度取組み 経営の安定を図るため、融資を利用する中小企業者に対し、引き続き保証料の負担を軽減する。	平成27年度計画 経営の安定を図るため、融資を利用する中小企業者に対し、引き続き保証料の負担を軽減する。

【H27提案型市民主役オープン事業実施】 <input type="text" value="不可能"/>							〈不可能選択理由〉 <input type="text" value="その他"/>
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	
取組選択	-	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	
実施状況	-	未実施	未実施	未実施	未実施		

平成26年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

H25 事業名	作って売る眼鏡産地「鯖江」の創出事業	事業コード	2521
------------	--------------------	-------	------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策	1022
	重点施策体系	重点施策	分類(大)	分類(小)	711	
		活力ある産業と賑わいのあるまちづくり	工業	活力ある工業等を振興する	企業の経営基盤強化	
		「鯖江ブランド」づくり	鯖江ならではのものづくり	産業活性		

PLAN(計画)	部署名	商工政策課	開始年度	2010	終了年度	9999
	目的	産地100年の歴史を誇る国内唯一の眼鏡フレーム産地「鯖江」は、世界最高の技術産地である一方、販売力に欠けることから、近年は、安価で大量生産を得意とする中国製品の台頭により、衰退の一途を辿っている。そこで、「作るだけの産地」から「作って売る産地」への転換によるOEM依存体質からの脱却、産業観光の促進による「楽しみ・愛される産地」の実現を目指した取り組みを行う。				
	概要	「作るだけの産地」から「作って売る産地」への転換によるOEM依存体質からの脱却、産業観光の促進による「楽しみ・愛される産地」の実現を目指した取り組みを行う。眼鏡産地の再生をテーマに平成20年度から国の支援を受け取り組んできた各種実証実験の検証結果を受け、効果が見られた内容について継続した事業展開を図る。 ・タレントコラボ製品開発、デザインコンペ方式によるファッションングラスの開発等 また、新たに、デザイン力・マーケティング力の強化を目的とした各種セミナーを開催する。				
	法令根拠	なし				
	実施形態	現在	補助金等交付			
	内容					

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	関係者による協議会の開催		回	目標値	5	5	5	5	5
				実績値	20	6	6	10	
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	デザイン力、マーケティング力強化のためのセミナー開催参加者数		人	目標値			200	210	220
				実績値			340	226	
	計算根拠			達成率(%)			170	108	
				ランク	A	A	A	A	
			実数値						
デザインコンペによるファッションングラスの開発 (H23で終了)		件	目標値	10	10				
			実績値	22	18				
計算根拠			達成率(%)	220	180				
			ランク	A	A	A	A		
			実数値						

タイプ	会計	一般会計	事業タイプ	単独事業	事業要員	正規職員	1
	経費区分	物件費(投資的)				臨時・嘱託	
						※所要時間	

事業費	区分	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	補助金等名称
	予算額	8,161	12,500	12,500	18,237	12,500	
	決算額	8,161	12,500	9,773	13,358	-	

平成26年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	本事業への参加企業が、延べ80社を超えているほか、本事業がきっかけとなり、産地鯖江のブランド化を目指す若手経営者組織が自発的に結成されるなど、本事業へのニーズは十分にある。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="checkbox"/> はい	根拠	行政が率先して国の元気再生事業に申請したことがきっかけとなり、従来の業界団体の枠を超えた連携が可能となった。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="checkbox"/> ない	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
		【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	事業名		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
			所管課		
	有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	事業に際し、コスト意識を持ち事業運営にあたっていることから、コスト削減の余地が無い。	
		【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="checkbox"/> なし	根拠	既に国費等を活用した事業となっており、今以上の財源確保は不要である。	
【成果向上】 今以上に、成果を向上させる 余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない		根拠	平成20年度事業において、事業費をはるかに超える広告効果(約5千万円)を得たほか、以降、異業種からの受注が発生していることに加え、産地の次世代を担う若手経営者による民主導組織ができるなど、今以上の成果向上の余地は無い。		

ACTION	【平成26年度 取組み】	事務改善	【平成27年度 方向性】	維持
	平成26年度取組み	産地経営者のデザイン感性向上を図るためのセミナー、ワークショップの開催 ・前年度作成した若手の案をもとに産地鯖江のブランド化に向けた産地内の合意形成 ・タレントや人気アパレル系セレクトショップとの協業による製品開発と、同訴求力を活かした産地PR ・各業界の若手経営者を組み入れて組織改編	平成27年度計画	産地経営者のデザイン感性向上を図るためのセミナー、ワークショップの開催 ・前年度作成した若手の案をもとに産地鯖江のブランド化に向けた産地内の合意形成 ・タレントや人気アパレル系セレクトショップとの協業による製品開発と、同訴求力を活かした産地PR ・各業界から組入れて組織改編した若手経営者による産地ブランド化

【H27提案型市民主役オープン事業実施】							<input type="checkbox"/> 不可能	〈不可能選択理由〉  団体補助等の特定の相手先への補助金や交付金事業のため
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)		
取組選択	-	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能		
実施状況	-	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施		

平成26年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

H25 事業名	鯖江の頑張るリーダー企業支援事業補助金	事業コード	2925
------------	---------------------	-------	------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策	
	重点施策体系	重点施策	分類(大)	分類(小)		
		活力ある産業と賑わいのあ るまちづくり	工業	活力ある工業等を振興する	企業の経営基盤強化	1022
		「鯖江ブランド」づくり	鯖江ならではのものづくり	産業活性		711

PLAN(計画)	部署名	商工政策課	開始年度	2011	終了年度	9999
	目的	企業が行う産地の活性化を目指す先見性のあるものづくり事業、それを支える人づくり事業や市場開拓事業を補助することを通じ、地場産業の振興に資する。				
	概要	市内の企業等が実施する事業に対して、下記のメニューに沿った補助金を支出する。(①地域産業人材育成支援事業、②地域産業組合等活力強化支援事業、③地域産業販路拡大支援事業、④中国市場販路拡大支援事業、⑤異分野見本市等出展支援事業、⑥起業(IT)等市内定住促進事業、⑦眼鏡直販ショップ開設促進事業、⑧デザインによるブランド育成支援事業、⑨起業・創業促進事業、⑩産学官連携促進支援事業)				
	法令根拠	なし(鯖江市商工政策課補助金要綱)				
	実施形態	現在	市直営			
	内容	鯖江市商工政策課補助金要綱に従って、市(担当課)において、各種メニューに沿った補助金を交付している。				

DO(実施)	活動指標									
		指標名	単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	
		事業広報の実施	回	目標値		3	3	3	3	
				実績値		3	3	3		
		成果指標								
		指標名	単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	
		鯖江の頑張るリーダー企業支援事業の実績数(活用企業数)	件	目標値		40	41	42	43	
				実績値		25	24	29		
		計算根拠	10メニュー全体を対象に、活用した企業の総数	達成率(%)		62.5	58.5	69.0		
				ランク		C	C	C		
	実数値									
	会計	一般会計	事業タイプ	単独事業	事業要員	正規職員	0.2			
	経費区分	補助費等			臨時・嘱託					
					※所要時間					
	区分	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	補助金等名称			
	予算額	0	7,700	7,700	7,700	7,700				
	決算額	0	4,051	4,262	6,130	-				

平成26年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	平成19年度から24年度の6年間で、延べ155社、3組合、3個人が本制度を活用しており、企業等のニーズがある。
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="checkbox"/> はい	根拠	行政の重点施策方針や現場のニーズに応じた柔軟な運用が求められるとともに、補助金の審査等において、企業の未公表の取り組みや市税の納付状況等の確認作業など、企業の機密に関する事項があるため、漏洩防止の観点からも職員が執務すべきである。
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="checkbox"/> ない	主体 事業名	【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
		【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	
	有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	所管課 事業名	【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
		【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="checkbox"/> なし	根拠	眼鏡・繊維・漆器の地場産業に携わる企業、個人および特定の地域産業組合を対象とした、取り組みに見合った内容の補助金であるため、当該事業に該当するよう財源はない。
【成果向上】 今以上に、成果を向上させる 余地はありますか。 <input type="checkbox"/>		根拠		

ACTION	【平成26年度 取組み】	<input type="text" value="内容拡大"/>	【平成27年度 方向性】	<input type="text" value="維持"/>
	平成26年度取組み	広報さばえや市のホームページ等を活用した情報発信に努めるとともに、企業訪問時等に本制度の周知を徹底するなど、啓発の強化に取り組むことで、市内企業の利用の拡大に努める。 ・海外販路拡大を目指す企業のために、従来の「中国市場販路開拓支援事業」を対象エリアを中国から海外に拡大し平成26年度から「海外市場販路開拓支援事業」とする。	平成27年度計画	広報さばえや市のホームページ等を活用した情報発信に努めるとともに、企業訪問時等に本制度の周知を徹底するなど、啓発の強化に取り組むことで、市内企業の利用の拡大に努める。 ・海外販路開拓や異分野進出、新製品販路開拓補助等がらばる企業を引続き支援する。

【H27提案型市民主役オープン事業実施】							<input type="text" value="不可能"/>	〈不可能選択理由〉  <input type="text" value="団体補助等の特定の相手先への補助金や交付金事業のため"/>
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)		
取組選択	-	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能		
実施状況	-	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施		

平成26年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

H25 事業名	工場立地助成事業	事業コード
		151

総合計画体系	基本施策体系	基本目標 活力ある産業と賑わいのあ るまちづくり	属性 工業	基本施策 活力ある工業等を振興する	実施施策 企業の誘致	1023
	重点施策体系	重点施策 「人の増えるまち」づくり	分類(大) 若者が活躍し、定住しやすい環境の 充実	分類(小) 定住促進		822

PLAN(計画)	部署名	商工政策課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	企業立地に対する優遇制度を整備し、県内外の優良企業の市内への立地を促進する。□				
	概要	用地取得、工場等の建設等に対し、その経費の一部を助成することで、県内外の優良企業の市内への立地を促進する。				
	法令根拠					
	実施形態	現在	市直営			
	内容					

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	誘致活動(市内宅建協会金融機関等との意見・ 情報交換)		回	目標値	2	2	2	2	2
				実績値	3	2	2	2	
	誘致活動(企業訪問)		回	目標値	50	50	50	50	50
				実績値	55	51	50	50	
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	誘致企業数		件	目標値	1	1	1	1	1
				実績値	1	4	2	4	
計算根拠	市の助成を受けて市内に誘致された企業および市内企業の 増設数		達成率(%)	100	400	200	100		
			ランク	A	A	A	A		
			実数値						
タイプ	会計	一般会計							
	事業タイプ	単独事業							
	経費区分	補助費等							
事業費			【単位:千円】				補助金等名称		
	区分	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)			
	予算額	6,920	41,529	93,378	52,376	4,364			
	決算額	6,920	41,529	85,576	49,230	-			

平成26年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	新規雇用の確保、税収の増加等は、市民生活の向上に必要であり、企業誘致に対する地域住民のニーズは高い。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="checkbox"/> はい	根拠	企業誘致は地域をあげて取り組む事業であり、企業立地の条件整備が必要となるため、地元自治体が行う必要がある。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。  <input type="checkbox"/> ある	主体	福井県	【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="checkbox"/> 不可能
			事業名	福井県企業立地促進補助金	
		根拠	市補助基準と比べ県補助基準は高く、市内の優良企業の増設を促進し市外移転を阻止するためには、市独自の取組みが必要である。		
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。  <input type="checkbox"/> ない	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
		事業名			
		根拠			
		【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	県・不動産業者・金融機関から情報を収集しながら、企業誘致活動を行っており、直接的な経費の支出を抑えている。	
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="checkbox"/> なし	根拠	国や県の助成金制度で、市の制度の財源を確保するものは見当たらない。		
【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ある		根拠	国や県の助成制度等を並行して活用することで、制度の充実を図る。		

ACTION	【平成26年度 取組み】	<input type="checkbox"/> 維持	【平成27年度 方向性】	<input checked="" type="checkbox"/> 維持
	平成26年度取組み	用地取得、工場等の建設等に対し、その経費の一部を助成することで、県内外の優良企業の市内への立地を促進する。	平成27年度計画	用地取得、工場等の建設等に対し、その経費の一部を助成することで、県内外の優良企業の市内への立地を促進する。

【H27提案型市民主役オープン事業実施】							<input type="checkbox"/> 不可能	〈不可能選択理由〉  団体補助等の特定の相手先への補助金や交付金事業のため
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)		
取組選択	-	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能		
実施状況	-	未実施	未実施	未実施	未実施			